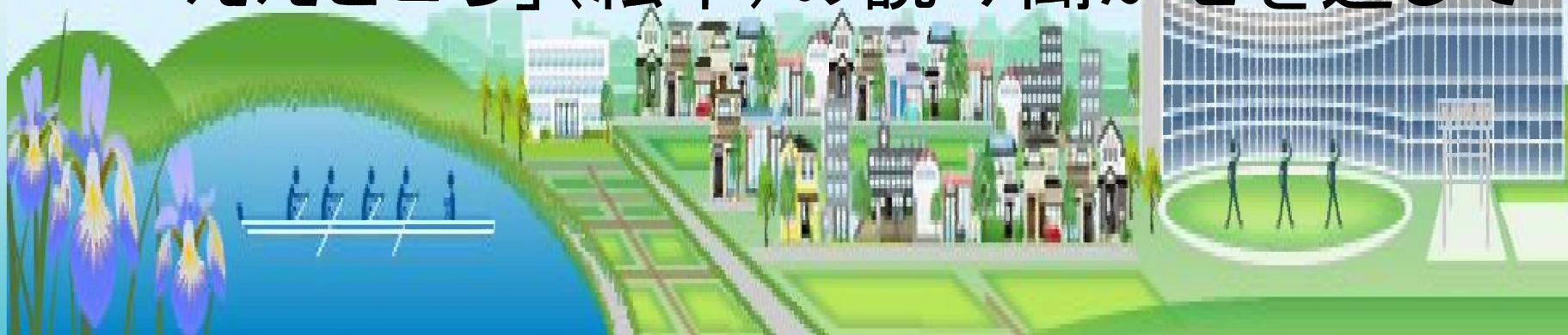


東郷町人権教育推進委員会

「放課後子ども教室での人権教育」 —「ええところ」(絵本)の読み聞かせを通して—



平成 26 年度愛知県人権教育推進事業（東郷町人権教育推進委員会）

○テ ー マ：考えよう相手の気持育ち・育てよう思いやりのこころ

○ね ら い：放課後子ども教室の児童に絵本の読み聞かせを行い、感想を発表し合い、異学年の児童の考え方や思いに触れることで、自分の大切さとともに他の人の大切さも認められるように心の健全育成を図る。

○使用教材：絵本「ええところ」

○対 象：放課後子ども教室通室児童（1 年生～6 年生）

○準 備：絵本「ええところ」、コンピュータ、プロジェクター、デジタルカメラ、メモ用紙

○タイムスケジュール（所要時間：30 分）

No	項 目	内 容	時間	担 当	ポイント
1	オリエンテーション	・人権講座の説明	1分	・放課後子ども教室 コーディネーター	・これから、自分のよいところや周りの人のよいところについて考えていくことを、参加する子どもたちに伝える。
2	開始 ・あいさつ	・委員からのあいさつ ・人権擁護委員自己紹介	1分	・人権擁護委員	・人権擁護委員が自分の名札を見せながら自己紹介をする。
3	読み聞かせ	・「ええところ」の読み聞かせ (パワーポイントにて提示)	7分	・読み手 ・パワーポイント 操作者	・読み手とパワーポイント操作者がタイミングを合わせて読み聞かせができるように注意する。

4	絵本の総括	・読み聞かせで感じたことの発表	2分	・人権擁護委員	・児童の思いを引き出し、友達のよいところ・家族のよいところ・自分のよいところ等を書くように説明する。
5	感想の記入	・読み聞かせで感じたこと、発表を聞いて感じたことを記入	10分	・各委員	・低学年の子どもに寄り添い、一緒に感想を記入する。
6	感想発表	・記入した内容の発表 ・発表を聞いて、参考になった意見、人のよいところについて見方や考え方が広がった意見の発表	5分	・人権擁護委員	・一人一人に感情を込めて発表させ、子どもたちが互いの思いに共感できるような雰囲気作りに努める。
7	まとめ ・あいさつ	・2つのスローガンを手話で紹介 ・終わりのあいさつ	4分	・人権擁護委員	・考えよう 相手の気持ち ・育てよう 思いやりの心 の2つのスローガンを手話で紹介し、参加者も一緒に行く。
8	終了	・後片付けをして解散する	1分	・東郷町教育委員会	・低学年も高学年も大人も一緒になって後片付けを行う。

ええところの読み聞かせスタート



みんなのええところを書いてみよう



お父さんやお母さんのええところでもいいよ



みんな真剣に考えて書いている



ええところの感想をみんなに発表しよう

